

平成 30 年度事業計画

1. 平成 30 年度事業計画基本方針

◆事業計画の骨子

NBKの本来の趣旨である、関西における新しい事業創出を支援すると共に会員自らも創出するために尽力する。

従来の顕彰事業は、他団体との連携も視野に入れ、ますます魅力あるものとする。

また、若い人が集まる活気あるNBKにするため、事業委員会の活動を本格的に開始しNBK全体の活動を活発にしていく。

大きな方針として、中・高校生や大学生を対象にした起業家教育プログラムの提供等を通して人材教育に取り組み、起業マインドを持った人材を育て、新しく柔軟な発想をNBKに持ち込んでもらうことを目指す。

事業委員会活動計画

【次世代人材育成委員会】 担当副会長：谷岡 樹 委員長：増尾 朗

- ・若者を対象にした起業家プログラムの企画・実施・運営
- 小中高等学校等における起業家教育プログラムの提供を行い、次世代人材の創出・育成を行う。

【起業エコシステム研究会】 担当副会長：石田 敬輔 委員長：山本 吉大

- ・起業エコシステムの実現に向けた研究
- ファンド（クラウドファンディング、エンジェルファンド）を調査・研究し、「AI（人工知能）」、「フィンテック」等今後の成長が大きく期待されている産業を軸に「ヒト・モノ・カネ・情報」の流れを生む仕組み作りを研究する。

【NBKフェスタ運営委員会】 担当副会長：谷口 宗男 委員長：西尾 友一

- ・NBKフェスタの企画・実施・運営
- NBKアワードをはじめとするNBK事業および委員会活動との連動を図り、「NBK全体のフェスタ（祭り、祭典）」にふさわしい内容とし、NBK会員の参加を増やすことにつなげていく。

【NBKアワード運営委員会】 担当副会長：谷口 宗男 委員長：長友 滋尊

- ・ニュービジネスアワードの募集・審査・支援
- 関西地域において独創的で市場性のあるニュービジネスを展開している企業または起業家の発掘・評価・表彰はもとより、表彰後の経営資源の支援、コーディネート、マッチングを行う。

【起業家育成委員会】 担当副会長：小林 宏至

- ・起業家の発掘・育成を側面から促す。
- NBK会員及びスタートアップ段階の起業家、起業準備の方を対象に、①損得ではなく善意の価値判断を持つこと、②スクラップ&ビルドの法則を速やかに実践することなどの起業の鉄則に関する勉強会・交流会『起業の鉄則研究会』を開催する。

【情報交流委員会】 担当副会長：小林 徹 委員長：岡本 充智

NBK会員が主体となってニュービジネスの種が集まってくるような仕組みづくりを行う。

- 1) 女性輝き部会 世話人：田中 桂子
社会の多くの問題を解決しようとしている女性起業家を講師に迎え、ニュービジネスとしての可能性を考える。
- 2) ニュービジネスカフェ 世話人：岡本 充智
 - 1) 会員が参加しやすいように京阪神での開催を行う。
 - 2) ゲストはミレニアル世代(2000年以降に成人を迎える世代)を中心に招く
 - 3) メビック扇町との連携でクリエイターとの交流を図る

【会員交流委員会】 担当副会長：山本 進三 委員長：津和 邦明

- ・NBK月例会の企画・運営
- ・海外視察の企画・運営
- ・「Connect!」の企画・運営
- ・その他の会員交流事業

【総務・広報委員会】 担当専務理事：高野 哲正 委員長：北野 嘉一

- ・NBK全体事業の円滑な推進
- ・役員会への提言事項の検討
- ・財政基盤の強化
- ・会員拡大に関する事項の検討、実行
- ・広報活動（ホームページの活用、PR）
- ・諸団体との事業連携強化
- ・各委員会活動強化支援に関する事項の検討、実行

地域委員会活動計画

大阪・京都・兵庫・福井・滋賀・奈良・和歌山の各地域における会員企業の特性や地域性を活かしながらも、広域経済団体としてのスケールメリットも模索し、新たなニュービジネスの可能性を探る。

各地域委員会の取り組みは以下の通り。

| | 活動の目的・狙い |
|-----|--|
| 大 阪 | <p>関西ニュービジネス協議会の設立趣意に基づき、ニュービジネス創造およびベンチャー育成により地域社会への貢献をめざす。</p> <p>大阪ブロックに関しては、常にその活動の門戸をNBK会員全体に広げ、他のブロックと連携し事業を推進していく。</p> <p>NBK会員企業に向けた有意義なセミナー開催のほか、学生（大学生・高校生）を対象とした起業家育成事業を、教育機関と連携を取り推進する。</p> <p>また他のNPO、経済諸団体や、各国領事館との関係を深め、大阪における同趣のエネルギーが分散しないように連携をはかるものとする。</p> |
| 京 都 | <p>目的：ニュービジネスの創出を目的としたブロック会員の相互研鑽</p> <p>方針：①京都コンソ+支援機関との連携によるアワード申請企業支援 ②ブロック会員にとって価値ある勉強機会の提供 ③京都経済センター運営法人との機能統合の検討</p> |
| 兵 庫 | <ul style="list-style-type: none"> ・NBK フェスタ 2018(仮)およびNBK ニュービジネスアワード 2018(仮)を盛り上げる。 ために、兵庫県内の起業支援団体との連携を強化し、推薦企業の増加を目指す ・例年通り全体事業の起業の鉄則研究会及び夏のビッグイベントを企画・運営を行う。 ・兵庫ブロック例会については、バランスをとりつつ開催を検討。 |
| 滋 賀 | <p>他団体との交流・情報交換</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ニュービジネスコンテスト等への参加による情報招集 ・他ブロックとの親睦を図ると共に、自社や地域のニュービジネス振興に繋げる |
| 奈 良 | <p>(1)奈良ブロック会員相互の親睦、及び各社の新規事業開発を支援するため、新しい業態等の視察や交流会を開催する。</p> <p>(2)新規入会会員の増加を図る。</p> |
| 和歌山 | <p>会員の相互交流を通じ、経営技術やモノづくりを基に会員企業の企業価値を高め、企業家精神を磨くことを目指す。</p> <p>県商工観光労働部、わかやま産業振興財団、近畿経済産業局等との連携を保ち、ニュービジネス振興を促進する。</p> |
| 福 井 | <p>例年実施している「北陸技術交流テクノフェア」への後援を行う。</p> |

【各地域委員会の協力体制】

| 地域名 | 担当副会長 | 担当事務局（氏名・企業名） |
|-----|-------|---------------------|
| 大 阪 | 谷岡 樹 | 出口 憲作・(株)天馬工務店 |
| 京 都 | 石田 敬輔 | 広岡 義雄・オムロン(株) |
| 兵 庫 | 小林 宏至 | 阪本 理江・(株)甲南アセット |
| 滋 賀 | 小林 徹 | 森山 麻美・オプテックスグループ(株) |
| 奈 良 | 谷口 宗男 | 吉田 新・奈良交通(株) |
| 和歌山 | 山本 進三 | 稲生 繁廣・(株)山本進重郎商店 |

組 織 図

(平成30年度)

